



リカルド・ペレス・エンリケス
(メキシコ)

Ricardo Perez Enriquez

メキシコから1年半前に来ました。家族は妻のミネルバと、まもなく2才になる息子のセサルです。メキシコではアメリカのテレビ番組が見られるので、それを通して見た日本のイメージがあって、電気製品や車や建物ももっと現代的なイメージをもっていました。高知大学農学部で鯛鰐の稚魚の放流に関する研究をしています。メキシコで養殖の技術に生かしたいと思っています。高知では、生活するのに安全なこと、そして日本人にまわりのことも考えて忍耐強いところがメキシコと違うと思います。

国際交流のイベントのとき日本人は外国のことを知りたい人が多いんだなあと感心します。個人的には恥ずかしがりやの人が多いように思います。メキシコではパーティのときやお祭りでは音楽とダンスにつきものでみんな大好きです。高知の人に多分メキシコが気にいると思います。まずは手はじめにスペイン語を勉強してみませんか。あと2年半は高知にいる予定です。

ポリオ（小児まひ）予防接種の実施

予防接種法に基づき、ポリオ（小児まひ）予防接種を実施します。つきましては、意義をよく理解されたうえで接種をお受けください。

なお、混雑を避けるために対象地区を指定しましたが、ご都合の悪い人はこの限りではありません。

対象者

生後3カ月以上90カ月未満の人で、ポリオ予防接種を2回受けている人。予診票に有効期限を記載していますので、なるべくこの期間内に6週間以上の間隔をあけて、2回の接種をお受けください。

なお、有効期限が過ぎた場合でも、生後90カ月未満であれば接種を受けることができます。

接種を受けることができない人

- ①下痢をしている人（ポリオウイルスは腸管内で増殖し、免疫がつくため）
- ②発熱している人
- ③重い急性疾患にかかっている人
- ④ポリオワクチンによりアレルギーをおこしたことが明らかかな人

骨をじょうぶに

～ 健康づくりは、か・ん・た・ん講座～

骨粗しょう症予防教室

あなたの骨は大丈夫ですか？骨折り損にならないために、お気軽に講座に参加してみませんか。

日 時	内 容	担 当
11月22日(金) 10:00~13:30	～カルシウムたっぷり～ ヘルシークッキング教室 (骨粗しょう症予防料理) 献立 ＊鶏肉の梅酒煮 ＊糸こんにゃくのサラダ ＊さつまいものチーズロール	*栄養士 荒牧 礼子 *保健婦
12月13日(土) 14:00~15:00	みんなで楽しくストレッチ (骨を鍛える運動)	*セシオンインストラクター *保健婦
12月18日(木) 13:00~15:00	骨粗しょう症のお話 ～あなたの疑問に お答えします～	*中央保健所 医師 谷田 佳世 *保健婦

- ところ
- 参加料
- 定員
- 申込締切
- 申込先

保健福祉センター
無料
30人
11月15日(金)まで
保健福祉センター
(☎ 7373)



11月2日(土) 土居市広場

かんば健康指導講習会
のプログラム
が決まりました

9:30	開会（ウォーキング受付）
10:00	ラジオ体操
10:15	ウォーキング、なわとび大会
11:30	もち投げ
13:00	ラジオ体操
13:15	健康クイズ
15:10	もち投げ

□ お問い合わせ 保健福祉センター
(☎ 7373)



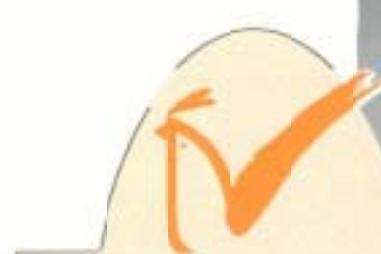
この日は食生活改善推進員
推進員さんに手順を習
いながら、順序よく調理
を始めました。調理
に多少時間はかかるも
の立派に献立どおり
できがあり、そして試
食「うーん、おいしい
～」食生活改善推進員
さんが作っている料理に勝る
とも劣らない。いや品目によ
つてはおいしかったものもあ
りました（谷田会長「めんな
さい」）。

さうです。みんなは菓子箱
折り、割り箸入れ、電子部品
の組み立てなど、たくさん
の器用さや調理に対する姿勢
の器用さや調理に対する姿勢

を学んでいました。
この日が四回目となる料理
教室は、今年から始めたもの。
この教室に参加するまでは、
ほとんどの参加者が、包丁を
持ったことも料理をしたこと
もありませんでした。障害が
もありましたが、包丁を
持ったことです。日ごろの作業
でもそうですが、「練習」して
「慣れる」ことで、できるこ
とを増やしていく、そしてそ
れを「経験する」ことで次々
に新しいことを学んでいます。
みんながんばっています。
市民みんなで応援
していきましょう。

なんじく共同作業所（山本忠明所長）
久礼田の広域連携にあって、知的
障害を持つ人が社会参加のためにいろ
いろな作業を行っています。今日は、保健
福祉センターで料理教室を行つて
いるところで、取材をしました。

みんながんばっています！



優3ゆめ1ニュース

「優3ゆめ1健康づくりは、か・ん・た・ん」は
健康文化都市への合言葉



この日は食生活改善推進員
推進員さんに手順を習
いながら、順序よく調理
を始めました。調理
に多少時間はかかるも
の立派に献立どおり
できがあり、そして試
食「うーん、おいしい
～」食生活改善推進員
さんが作っている料理に勝る
とも劣らない。いや品目によ
つてはおいしかったものもあ
りました（谷田会長「めんな
さい」）。

さうです。みんなは菓子箱
折り、割り箸入れ、電子部品
の組み立てなど、たくさん
の器用さや調理に対する姿勢
の器用さや調理に対する姿勢

を学んでいました。
この日が四回目となる料理
教室は、今年から始めたもの。
この教室に参加するまでは、
ほとんどの参加者が、包丁を
持ったことも料理をしたこと
もありませんでした。障害が
もありましたが、包丁を
持ったことです。日ごろの作業
でもそうですが、「練習」して
「慣れる」ことで、できるこ
とを増やしていく、そしてそ
れを「経験する」ことで次々
に新しいことを学んでいます。
みんながんばっています。
市民みんなで応援
していきましょう。



色も香りもきれいです

かぼちゃのスープ



材料 (4人分)

かぼちゃ	350 g
玉ねぎ	50 g
バター	12 g
固形スープ	1個
水	2カップ
牛乳	1カップ
ローリエ	2枚
パセリ	少々
塩	小ナジキ弱
こしょう	少々

作り方

- ① かぼちやは皮と種を除き、薄切りにする。玉ねぎも薄切りにする。
- ② 鍋にバターを溶かし、①を炒めて固形スープ・水・ローリエを加え、やわらかくなるまで煮る。
- ③ あら熱をとり、煮汁ごとミキサーにかける。
- ④ 鍋に戻し、牛乳を加えて、塩・こしょうで調味する。
- ⑤ 器に盛り、パセリのみじん切りを散らす。